

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030071

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24	効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B		
単位施策	1	計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	役場庁舎備品更新事業		見直し年度	平成28年度		
事業期間	平成26年度～平成28年度		担当課	3 税財管理課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	備品更新数		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
事業目標	複写機1台、カラー印刷機1台		関係例規・法令名			
住民参加	無		関係個別計画名			
住民協働						

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	複写機1台更新 カラー印刷機1台更新		複写機1台更新		カラー印刷機1台更新	
	事業費(千円)	6,840	0	2,240	0	4,600
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	6,840		2,240		4,600	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	6,745	0	2,150	0	4,595
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	6,745		2,150		4,595	
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-終了 複写機1台	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-終了 カラー印刷機 4,169千円 執務用イス 357千円 FAX複合機 69千円
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値				
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	96%	#DIV/0!	100%
	全体達成率	0%	31%	31%	99%	
	備考欄					

事業名	役場庁舎備品更新事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	中村文隆
		評価者 作成者 職氏名	管財係主査	宇野敏志

様式1  
平成28年度実施  
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	備品		
【抱える課題やニーズは】	庁舎内備品の老朽化や機能低下による行政サービスの低下		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	使用に支障のある備品の更新		① 更新台数	目標年度	平成28年度
				目標値	1台
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	事務効率の向上による行政サービスの向上	②	実績値	3台	
			達成度	300.0%	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	備品更新	カラー印刷機、執務用イス、FAX複合機を更新した。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	庁舎内備品の性能低下に伴う行政サービスの低下等を防ぐためにも、老朽化する備品の更新は必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	備品の更新により、行政サービスの低下を防ぐことができた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札等の執行により事業費が抑制されており、効率的である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民に対する行政サービスを維持するために必要であり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事務手続きを計画的に進め、円滑に更新することができた。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
予定した備品の更新は適切に行われたが、行政サービスの低下を防ぐためにも、今後も老朽化する備品の更新を計画的に進める必要がある。		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止